

戦時下に於ける幼稚園經營の實際

千葉縣女師附屬幼稚園 田邊 周子

十一月七日千葉縣教育會主催のもとに縣國民教育保育部本年の事業として、保育研究會が、當千葉縣女子師範學校附屬幼稚園に於て開催されました。當日我が保育界の最高權威者で入らせられます倉橋物三先生を御迎へ申上げて親しく御指導を仰ぎ得ました事は、無上のよろこびで御さいました。左記は其研究會當日、當園保姆の研究發表した要項で御座います。極めて拙いもので御座いますが幼児の教育編輯部から投稿をおすゝめいただきましたので、茲に御研鑽深き全國の皆様は御批評御指導を御願ひ致したき心算のもとに記させていただきます。

何時の時代に於ても幼児教育を疎かにしてはなりませんけれども、今の時代、この時局下ほき切實に幼児教育の重要性を萬天下の人々に強調せられてゐる時は又さもないかこ考へて居ります。即ち時局下に於ける幼稚園保育の深刻なる覺醒を、更にまた國民學校の新制度に對する就學前教育として周到の用意を、國民教育上の最大の任務を自覺せねばならない、と思ひます。此重大な秋に當りまして、

幼稚園保育研究會開催の機會を與へたゞきました事は、皇國保育界の爲まことに喜ばしい極みに存じます。以下私の幼稚園に於ける本年の經營の實際について簡單ながら報告させていただきます。

一、過去の保育使命と現在の保育使命の相違

幼稚園の保育も過去は全く其の子供の個性を尊重して、個人的に眺めて一人々々の子供、その子その子を立派に育てあげれば、保育の使命は果されて居たわけでした。けれども、現在には御承知の通り國民學校令の改正によりまして、上は大學からは國民學校迄皇國の道に則つて所謂皇民鍊成さふ立派な目標が樹てられた、と同時に幼稚園もまた其改革に伴つて行かねばなりません。幼稚園令の改正こそ未だなされて居りませんが、私共保育者の必構へて致しましては、過去の保育目標の上に、更に皇民鍊成の一條を強調されねばならないと存じます。

二、當園の保育目標

そこで當園の保育目標もまた、皇國の道に則つて、即ち國民學校の精神に則つて、國體に對する敬虔なる心情を涵養する事に重點を置き、日常生活に於ける正しい躰をするに共に丈夫な身體の子供に育てるに云ふ點に努力致して居ります。

三、保育實際について

1、全體主義

當園は保母三名で百二十名の幼児を保育致して居ります。二年保育(年長組、年少組)一年保育を三組に編成して居りますが、全く保母三人一丸となりすべて全體主義で保育致して居りますので、組分け等致して居りましても殆ど全體的に取扱はれて居りまして、食事とか作業の時、便宜上止むを得ず組に分れますが、三人一様、全體責任を以て預つて居ります。この組の子供、此の組の子供の區別せず一體となつて遊びの相手を致して居りますので、自然幼児の遊びにも、心情にも、生活すべてに夫れが和のかたちとなつて現れて居る様に思はれます。

2、入園當初の幼児の狀態

當園では入園式翌日から附添を一切つけません。園舎内には幼児のみより外は入れない事にして御座います。これは申す迄もなく家庭の母に代るべき保母に幼児が早く親しみをもたれる様に、また友達とも早く馴れて友達同志で遊

びにはいれる様に、そして一日も早く協同生活に馴れさせて幼児ながらに社會の一員となつた事の自覺に導き入れ、また早く賤げやすい環境をつくりたいと思ひまして實行致して居ります。

これはた易い様ですが種々の性質の子供の集りで、なかなかさうやすく保母の都合のよい様にはなつてくれません。實際は一苦勞を致して居ります。泣いて暴れて逃げ出してふ子供もあります。それを迎へに来ようとして蹴られたり、小さい爪を立てられたり喰ひつかれたり、様々の格闘を演じます。一度見逃がしますと、もう到底後では如何に努力しても駄目で一ヶ月たつても三ヶ月経つてもものびくさなり附添を離れよう致しません。ですから如何に困難でも翌日から附添お断り主義で徹底致して居ります。

こんな風に泣いて困る子、亂暴な子、好奇心にかられて喜び勇んで居る子、しょんぼりやつ泣くのを我慢して居る子等々様々ありますが、これが千變萬化で今日の通り明日もさ云ふわけに到底なりません。今日よい子が明日泣いて暴れる子に變りますので、八十有餘名の新入園児をまつ始めは隙を拵へず遊ばせる事に極力努め、園舎内の遊びによつて身邊の事から躰をはじめ、いろ／＼、様々、種々、種多の現れの幼児を保母は世話さ遊びの中で、教育の機會

を見つけて、見逃がさない様に氣を配り、心を働かせ、身を動かして誘導致して居ります。然し或時は一人の子供に一人の保姆がかゝりつきりの事もありますが、約一二週間位で、泣いた子供も暴れた子供も涼しい顔をして落ついて友と同一行動が出来る様になります。

保姆の心構としては、何處までも根氣よく優しく、親切、懇切、丁寧に行き届いた世話でなくてはならないと思ひます。

3、第一保育期に於ける生活訓練

生活訓練はまづ幼児の身のまわりの細い事から始めなければなりません。登園の挨拶から履物の置場、出し入れさか、帽子のかけ方さか、さいふ様に自己の所持品の始末、又は交友關係、遊具の使用法、言葉遣さか、何々さ細い事から擧げれば限りなく様々ありますが、特に左の順に重點を置いて躰を致しました。

1、皇室に對し奉る態度

四月二十九日天長節祝賀式に於て、幼児としては、始めて、御眞影を拜し奉るわけでありますので、此の機に聖勅の御趣旨を奉戴して

天皇陛下の尊く有難き御事を、感得せしむることに努め、併せて、あの御寫眞の奉安されて御座います奉安殿への禮拜さ、宮城遙拜さを此の時から、しつかりきちんさ(舊園兒

と一緒に通園の幼兒は眞似てははじめから禮拜して居ります)が出来ます様躰けます。苟くもふざけたり、さわがしかつたり、笑ひながら禮拜する様な不尊の事のないやうに、始めから尊嚴さの絶對なる事を、強く指導致します。

ロ、神佛に對しての態度

招魂祭、大詔奉戴日其他の機會に於て神社參拜に際しては敬虔の情念を啓培し、幼いながら日本の子供らしく、慎重に感謝の意をこめて禮拜する様に躰けて居ります。

ハ、團體の一員としての生活態度

幼兒としては、生れて始めての團體生活を経験致しますので、はじめは短時間共に座席に腰かけて居る事さへ、苦痛の子供があるので、まして一緒に歩くさか、順番を待つさか、人のして居る事を見て居るさか、人の話をして居る事を聞いて居る、さ云ふ様な最も簡單な事すら出来ないのので、さうした事から團體の中の一人であるさいふ事の自覺に導き入れなければなりません。そしてそんな細い事から順々に躰られて行つて、百二十名の子供が或秩序を保ちつゝ、それ々々自己の好きな生活にはいつて行ける様になります。中には個性を發揮して、積木なご自分ばかり澤山欲張つて友の困るのも平氣で居るさいふ利己主義の我まゝな子、ブランコなごも一列勵行せず順番も待てず秩序を亂す子、友ささうしても協力して遊べぬ子供等々あります。

保姆はそうした子供の生活して居る間に、それ／＼機にのぞみ、折にふれ機會を捕捉して、其の子供の個性に即した誘導をしなければなりません。

4、家庭との連絡

斯様にして第一保育期に於て、個人的、團體的、社會的の基礎が行はれましたのでそれ等がどの程度家庭生活にまで徹底して居るかと思ひ、家庭と連絡をとり、左の要項により家庭生活調査を致しました。

(イ)、養護衛生方面

- 一、起床の時間
- 二、目醒めの機嫌(ぐづるか一人で起るか)
- 三、洗顔(催促されずに一人で洗ふか)
- 四、食事の量。咀嚼するか
- 五、入浴の状況(誰かはいるか、洗はせるか、一人で洗ふか)
- 六、睡眠状態(就寝時、睡眠時間、よく眠るか、小用に起るか、夜尿するか、就寝時電氣を消すか)

(ロ)、躰の方面

- 一、神佛の禮拜が出来るか、
- 二、生活訓練としての様々の挨拶(お早う、ごさいます、お休みなさい、御馳走様、行つてまゐります。只今、有難う御座います、いらつしやいませ、さよなら)

三、食事のいろ／＼(好き嫌ひをいふか、こぼすか、きちんと坐つていたゞけるか、お箸を上手に使へるか、どの位の時間かゝるか、おやつは何度位ねだるか、時間を定めてあるか等)

四、家庭生活に於て幼児がどの程度自分のことを一人でやつて居るか(洋服が一人で着られるか、自分の床を一人で片付けるか、長上の言ひつけに従へるか、玩具箱が決つて居るか、玩具其他自分で使用したものを一人で片つけるか、寢衣に一人できかへられるか、寢かしつけていたゞかず一人でおこなしく眠るか等)

(ハ)、其他の生活

- 一、交友關係(近所に友達があるか、何人位、何歳位の方か、主として如何な遊びをするか)
 - 二、遊具の種類
 - 三、金錢を使ふか、使ふ方は主としてどんなものを買ふか
 - 四、お手傳ひが出来るか(弟妹を可愛いがるか、お使が出来るか、お庭はきが出来るか、其他)
 - 五、御子様について何か困る事
- 右につき家庭の感想をも求めた結果、そこから研究考慮の上八月中の生活表を考察致し、ヨイ子ノヤクソクとして

次の六ヶ條を定め家庭へ通知致しました。

ヨイコノヤクソク

一、アサノヤクソク

- 1、グヅラナイデハヤクオキル
- 2、ヒトリデヨウフクチキル
- 3、カホチアラヒハチミガク
- 4、キユウジヨウウハイ、カミサマホトケサマチ
オガム
- 5、オハヨウゴザイマスノアイサツ
- 6、ラジオタイサウ
- 7、シユツセキカードチハル
- 8、アサガホニミヅチカケル（幼稚園から各自の朝
顔鉢をもちかへり世話をする）

二、ゴハンノヤクソク

- 1、ゴハンノジカンニキチントタベル
- 2、イタダキマスノアイサツ
- 3、キチントスワツテタベル
- 4、タベナガラタツタリフザケタリシナイ
- 5、ヨクカンデタクサンタベル
- 6、ナンデモタベル
- 7、ゴハンチタベナガラアマリタクサンオユチノマ
ナイ

二六

三、オヤツノヤクソク

- 8、コボシタゴハンチヒロフ
- 9、ゴチサウサマノアイサツ
- 1、オヤツハ十ジト三ジダケ
- 2、ヤタラニネダラナイ
- 3、ソトヘデタリアルキナガラタベナイ
- 4、ヒトリデカツチタベナイ
アソビノヤクソク

四、

- 1、オウチノヒトニキイテカラアソビニユク
- 2、アソビニイツテモオヒルマヘハ十一ジオヒルカ
ラハ五ジニナツタラキツトオウチヘカヘル
- 3、ウミヤカハハオトナトイツシヨニイク
- 4、オモチヤハダイジニスル
- 5、イヂワルチシナイデナカヨクアソブ

五、

- 1、七ジニナツタラネル
- 2、ヒトリデネマキチキル
- 3、オヤスミナサイノアイサツ
- 六、ソノホカノヤクソク
- 1、ナマヘチヨバレタラ「ハイ」トヘンジチハツキリ
スル

- 2、オイヒツケハナンデモスグキク

- 3、オカネヲツカハナイ
- 4、ナニカヨイコトヲスル

「オツカヒ」「オモリ」「オルスキ」「オサウジ」「カタタキ」「ミヅクミ」ナンデモカンガヘチャクニタツコニナル

八月中毎日お母様に幼児の一日を通しての感想を記していただきましたところ、豫想外好結果を得ました。

5、第二保育期

此の期は幼稚園の様子には馴れて幼児の遊びはいよゝゝ充實してまゐりますし、身體の發育も益々佳良さなりませぬので、運動會さか遠足さか特別の行事によつて、心身共に鍛鍊されますが、其の上二段に精神的、身體的に幼児ながらの「ガンバリ」をもたせるまでに導き入れたいゝ實踐致しつゝあります。後に記します音による體育的遊びは是等を多分に加味して研究したものです。

最近幼児の遊びが豊かに充實された日々を迎へる様になりましたが、それにつれて交友關係が密になり道園の途中友達の家へ寄り道をしたりまた廻り道をしたり致し、豫定歸宅時刻が遅れ勝ちなるのを見受けましますので、十月はじめから通園訓練を開始致しました。家庭に連絡をとり各自の通園所要時間を調査致し置き、小さなカードに月日ご、家からの出發時刻を幼稚園から歸宅の時間の記入欄を印刷

致しそれに正確に記入願ひ、それを幼児は毎朝登園の際持參致し、保姆が一々點檢注意して歸りの折幼児に渡して個人的に躉けつゝあります。十一月になりましては大體の幼児が保護者からの通知の所要時間に略々一致してまゐりました。戦時下の幼児、やがて將來世界の指導者たるべき大國民なる幼児故小さい事ながら、しつかりご身につけて置きたいと思ひます。

6、第三保育期

程なく國民學校に送ります幼児達ですから團體生活の基礎訓練を段々養ひ國民學校の就學に堪へ得るだけの素地を充分につくつておきたいと思ひます。

7、其他

當園は比較的自由の遊びの形態の中に電鈴により幼児の遊びを一時靜止させる様を致して居ります。一寸異様に感じられるかと思ひますがこれは、かつて學校全體で防空演習をした折に幼稚園の方は賑かで合圖が徹底せず、本教師範や附屬國民學校が避難訓練された後に漸く演習したさいふ様な事實がありまして保姆一同大狼狽致しました。演習はさりがら戦時下に於ては何時急に避難せねばならぬかも計り知れず萬全を期さねばなりませんので茲に種々相談の結果電鈴により一時靜止させ次の命令を待つさいふ態度を常に躉けて置きたいと思ひ實踐致して居ります。以上